

## 「化粧品等のアレルギー確認方法確立に関する研究」への協力をお願い

現在、当院では藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学講座が代表施設として行なっている「化粧品等のアレルギー確認方法確立に関する研究」に共同研究施設として協力しています。化粧品等により有害事象が生じた場合、原因の究明につなげることを目的とし、患者さんの情報、原因となった製品、製品の成分パッチテスト結果などを利用させていただきます。この研究について、詳しくお知りになりたい場合には、下記窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名： 「化粧品等のアレルギー確認方法確立に関する研究」（他施設共同研究）
  2. 研究の意義・目的： 医薬部外品、化粧品等で生じた有害事象について、症例情報の疫学研究を実施するとともに、収集した情報の分析等により、問題となり得る成分をリスト化し、原因製品の成分パッチテストが迅速に行えるよう、アレルゲン供給システムの構築を行い、迅速に原因を診断することを目的とします。
  3. 研究の方法： この研究は医薬部外品、化粧品等により皮膚障害が誘発され、本研究に参加する同意をいただいた患者さんを対象として行います。原因となった製品、検査結果および成分のパッチテストの結果などの情報を一般社団法人 SSCI-Net（皮膚安全性症例情報ネット）に登録し、藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学講座に提供し、調査解析をします。
- (1) 研究期間：2022年（倫理委員会承認日）から2024年3月31日まで
- (2) 対象となる患者さん：
- 1) 皮膚に塗布・接触した医薬部外品、化粧品等により皮膚障害が誘発された20歳以上の方
  - 2) 研究実施計画書に従う意思のある方
  - 3) 倫理審査委員会の承認を受けた同意文書に署名している方
4. 個人情報の取り扱いについて： 当院を含む研究協力医療機関で得られた個人情報は、匿名化した後に本研究の関連機関である一般社団法人 SSCI-Net（皮膚安全性症例情報ネット）に登録され、個人情報が特定できないよう最大の配慮を行います。登録施設と SSCI-Net 事務局のみしか閲覧できないものとし、外部に洩れることのないよう厳重に管理します。学会や医学論文などに公表される場合には、識別コードに置き換えられた情報のみが公表されるため、プライバシーは保護されます。情報の保管、解析は藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学研究室で行われ、医局内の鍵のかかる棚にて保管します。
5. 研究への参加を中止する場合：あなたが研究への参加を辞めたいと申し出た場合は中止いたします。

6. 相談窓口

公益財団法人日産厚生会 玉川病院 皮膚科

岩渕千雅子

電話番号 03-3700-1151